

ここを押して
開けてください。

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

使用開始日

年 月 日

7枚入

サンツール[®]LXテープαL (外用鎮痛消炎薬) 第2類医薬品 [1枚:10cm×14cm]

△使用上の注意

❌してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の人は使用しないでください。

(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人 (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、外用鎮痛消炎薬を使用してぜんそくを起こしたことがある人 (3) 15才未満の小児

2. 次の部位には使用しないでください。

(1) 目の周囲、粘膜等 (2) 湿疹、かぶれ、傷口 (3) みずむし・たむし等又は化膿している患部

3. 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎薬を使用しないでください。

4. 連続して2週間以上使用しないでください。(本剤は痛みを一時的におさえるものです。痛み等の症状が継続する場合には、使用を中止し、医師の診療を受けてください)



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

(1) 医師の治療を受けている人 (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人 (3) 妊婦又は妊娠していると思われる人 (4) 高齢者 (5) 次の診断を受けた人 気管支ぜんそく

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ、水疱、青あざができる、色素沈着
消 化 器	胃部不快感、みぞおちの痛み
そ の 他	むくみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

3. 使用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。 下痢・軟便

4. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。(他の疾患の可能性があります)

効能・効果

関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)

用法・用量

表面のライナー(フィルム)をはがし、1日1回患部に貼付してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

(1) 定められた用法・用量をお守りください。(2) 本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。(3) 1日あたり2枚を超えて使用しないでください。(4) 汗をかいたり、患部がぬれている時は、よく拭きとってから使用してください。(5) 皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。

成分・分量 <膏体100g中> 1枚あたり(10cm×14cm)膏体量1.4g

ロキソプロフェンナトリウム水和物 8.10g
(無水物として7.14g)

l-メントール 3.5g

トコフェロール酢酸エステル 2.3g

グリチルレチン酸 0.19g

添加物: ミリスチン酸イソプロピル、ジブチルヒドロキシトルエン、タルク、スチレン・イソブレン・スチレンブロックコポリマー、テルペン樹脂、香料、流動パラフィン、その他1成分 含有

保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。(2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります)(4) 品質保持のため、未使用分は袋に入れ、開口部のファスナーを閉めて保管してください。(5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。

製造販売元: 東和製薬株式会社
和歌山県紀の川市貴志川町丸栖1229番地

発売元: 株式会社 富士薬品
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地

商品詳細へ



4 987524 123919

お問い合わせ先 株式会社 富士薬品(学術室)
☎048-648-1118 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度
☎0120-149-931



10cm

14cm